

令和 1 年度（2019 年度）

社会福祉法人恵正福社会  
放課後等デイサービス えがお

# 事業報告

## 1. 運営方針

「放課後等デイサービスえがお」は、利用児童の学校終了後および学校休業日の居場所を提供し、その中で、生活能力の向上のために必要な訓練や社会との交流の支援を目的としています。特に、児童がリラックスし、ゆったりとした雰囲気の中で過ごせるよう余暇活動を中心に、散歩などの課外活動を通じて外部での社会交流・体験の機会を提供できるような活動も取り入れています。

当事業所では、障害のある子どもたちが家庭でも学校でもない、ありのままの自分を安心して出すことができる居場所となれるよう取り組んでいます。

## 2. 事業内容

### (1) 開所日

月曜日～金曜日までとする。

但し、祝日および12月29日～1月3日までを除く。

### (2) サービス提供時間

学校開校日 13:30～17:30

学校休業日 10:00～16:00

### (3) 定員

5名

## 3. 職員体制（令和2年3月31日現在）

管理者 1名

児童発達支援管理責任者 1名

児童指導員 2名

看護師 1名

嘱託医 1名

（理学療法士 1名）

#### 4. サービスの内容

- (1) 送迎
- (2) おやつ提供
- (3) 余暇活動
- (4) 個別支援
- (5) 日常生活の訓練

※ 全てのサービスは「個別支援計画」に基づいて行われます。「個別支援計画」は、本事業所の児童発達支援管理責任者が作成し説明を行い、利用者の同意をいただきます。

#### 5. 事業実施状況

##### ① 登録児童

内訳	小学部	中等部	高等部	計
城南特別支援学校	0名	1名	0名	1名
品川特別支援学校	0名	0名	0名	0名

##### ② 月ごとの児童数

- ・令和1年10月1日にて事業指定を受け開所となるが、指定配置職員の確保ができず、利用者の受け入れを行うことができませんでした。
- ・令和2年2月17日に指定配置職員の確保ができたため、児童の受け入れを始めました。
- ・3月4日より児童の受け入れが始まったが、コロナウイルスの影響により学校の受け入れ態勢が変わり、想定していた児童の利用が減少しました。

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
城南特別支援学校	0名	0名	0名	0名	0名	1名	1名
品川特別支援学校	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名

③ 月ごとの利用延べ数

・3月3日より特別支援学校が時休校体制となり、それに合わせて放課後等デイサービスえがおの開所時間を、学校休業日にあたる10:00～16:00で対応しました。

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用数	0名	0名	0名	0名	0名	15名	15名

6. 研修・見学等

- ・城南特別支援学校、学校公開（10月15日）
- ・御殿山アートフェスティバル見学（10月22日）
- ・重度心身障害者通所施設ピッコロ見学（10月23日）
- ・城南特別支援学校学園際見学（11月9日）
- ・ボランティアタイムラリーフォーラム 外部研修（2月8日）
- ・ボランティアタイムラリーフォーラム 外部研修（2月9日）
- ・品川特別支援学校、学校見学（1月17日）
- ・品川特別支援学校、学校公開（2月18日）

7. 避難訓練

- 10月 総合防災訓練 自主訓練
- 11月 火災訓練 避難経路確認
- 12月 火災訓練 昼間 自主訓練
- 1月 震災訓練・火災訓練 職員間の連携確認
- 2月 震災訓練・火災訓練 避難誘導手順確認
- 3月 火災訓練 避難誘導手順確認

8. ヒヤリハット・事故報告

3月4日

- ・室内温度が高く、児童の体温が上がっていることに職員が気付かなかった。
- ・利用者の私物の忘れ物を、送迎が終わるまで気づかなかった。

3月6日

- ・利用者のお迎え時、送迎車を駐車する際に縁石に接触し、右側前面にへこみができた。縁石に異常はなく、利用者は乗車前だった。事業部長へ報告を行い、修理は保険を使って行った。

3月16日

- ・午後の散歩時、強風で道路上の自転車転倒が多くみられた。利用者の安全確保を見直し、状況により外出の可否を検討する。